

環境放射線モニター “ラディ PA-1000” と組み合わせること
で食品や土壌の放射能を検査する「放射能判定キット」
実証試験 実施のお知らせ

日本 GAP 協会（理事長：木内博一）は、9 月 26 日・9 月 27 日・10 月 3 日に下記の協力企業とともに、日本で最も普及している線量計の一つである堀場製作所製 “ラディ PA-1000” と専用の「放射能判定キット」を用いた米の放射能検査の実証試験を行います。

<協力企業>

- 堀場製作所（京都市南区吉祥院宮の東町 2）
- 山本商事（福島県会津若松市インター西 29） 米集荷業等 26 日に実証試験を実施
- いちかわライスビジネス（東京都町田市鶴間 279 番地） 米小売業 27 日に実証試験を実施
- アイアグリ（茨城県土浦市北神立町 2-12） 米集荷業等 10 月 3 日に実証試験を実施

放射線量（ μSV ）を測る線量計 “ラディ PA-1000” と専用容器を用いることで、食品の放射能の暫定基準等で使用されている Bq/kg 値が確認できるキットを堀場製作所が開発しました。キットの販売開始は 10 月上旬と発表されておりますが、それに先立ち、日本 GAP 協会は堀場製作所の技術協力の元、実際の米の集荷現場や小売現場にて利用することを想定した実証試験を行います。

実用化すれば、既存の検査方法よりも格段に安価に手軽に検査できます。消費者により高い安心感を与えることができる「全ロット検査」「全農場検査」「全収穫日検査」などの実現を目指して実証試験を行います。

- 関連ホームページ：<http://www.horiba.com/jp/corporate-news/news/article/15465/>

窓口：日本 GAP 協会 武田 Tel 03-5215-1112 / 090-6177-2514 E-mail: info@jgap.jp

（電話またはメール頂ければ回答致します）

取材を希望

御社名 _____ 部署名 _____ 御名前 _____

住所 _____ 電話番号 _____